




報道発表資料の配付日時 7月10日(水) 9時00分

発表項目 (行事名)	令和6年度(2024年度)「少年の主張」空知地区大会について
概要	<p>「～中学生の心の声に耳を傾けてみませんか～」</p> <p>空知管内の中学校の代表が、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを5分間にまとめ、力強く発表する「少年の主張」を是非お聴きください。</p> <p>1 日 時 令和6年(2024年)7月17日(水) 13時00分～16時00分まで</p> <p>2 場 所 空知総合振興局 4階講堂(岩見沢市8条西5丁目)</p> <p>3 発表者 空知管内中学生11名(11市町教育委員会からの推薦)</p> <p>4 大会概要 別紙「開催要領」のとおり</p> <p>5 審査委員 審査委員長 空知校長会長 ほか4名</p> <p>6 主 催 空知総合振興局</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>(令和5年度空知地区大会の様子)</p>
参 考	<ul style="list-style-type: none"> ・「少年の主張」は、昭和54年の国際児童年を記念して始められ、今年で45回目の開催となる非常に歴史のある大会です。 ・空知地区大会において最優秀賞に選出された発表者(1名)は、9月6日(金)に札幌市で開催される全道大会に、空知地区代表として推薦します。
報道(取材)に当たってのお願い	当日は、一般の方も観覧(申込み不要、入場無料)できますので、事前の広報とともに、当日の取材について、よろしくお願いいたします。
他のクラブとの関係	同時配布 同時レク
担当 (連絡先)	(連絡先) 空知総合振興局保健環境部社会福祉課子ども子育て支援室 主幹兼室長 中川みちよ TEL 0126-20-0120(内線 3801)

令和6年度「少年の主張」空知地区大会開催要領

1 目的

少子高齢化、国際化、情報化の急速な進展等、社会や国際的な環境が大きく変化する現代社会にあつて、次代を担う少年には、心身ともに健康で他者を思いやる心もち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められている。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく理解してもらう力などを身につけることが大切であることから、少年が社会に向けての意見、未来への希望などを発表する機会を設け、少年の健全育成及び非行防止に対する道民の理解を深める契機となることを目的とする。

2 主催

北海道空知総合振興局

3 対象

北海道空知総合振興局管内の中学生及びそれに相応する学籍又は年齢にあるもの（以下「中学生等」という）。

※国籍は問わないが、日本語で発表できること。

なお、作品は未発表、自作のものに限るので、生成AI等を利用して作文の原案を作成したり、自作の作文を推敲するなどということを行わないこと。

4 名称

令和6年度「少年の主張」空知地区大会

5 実施要領

北海道空知総合振興局管内の中学生等を対象に意見主張の場を設ける。

(1) 実施方法

大会形式により実施する。

(2) 開催日時

令和6年（2024年）7月17日（水）13:00～16:00（予定）

(3) 開催場所

空知総合振興局 4階講堂（岩見沢市8条西5丁目 TEL：0126-20-0120）

(4) 募集

管内市町教育委員会を通じて各中学校等に対し推薦依頼を行う。

(5) 発表内容

次のような内容で、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを少年らしい自由でユニークな、飾り気のない言葉でまとめたもの。

- ・ 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など
- ・ 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど
- ・ テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

※ 商業的な固有名詞の使用は極力避けることとする（例えば、「〇〇にある〇〇旅館」を「〇〇にある旅館」に言い換えるなど）。

※ 楽器、絵画、フリップボード等の小道具を使用したパフォーマンスを取り入れてもよい。

(6) 発表時間

一人5分程度（400字詰原稿用紙4枚程度）

※ 全国大会の規定が、学校名、氏名、タイトル等の部分は除く「作文本文の出だし」から「作文本文の終わり」まで4分30秒～5分30秒となっているため、この範囲内に収めてください。

(7) 審査

- ・ 関係機関等に審査委員を依頼する。
- ・ 審査により、順位付けし、最優秀者1名及び優秀者2名を決定する。

(8) 審査基準

ア 論旨

- ・ 鋭い感性で、新鮮な主張であるか。（中学生らしさ）
- ・ 新しい情報や視点があるか。
- ・ 個人の体験にとどまらず、一般性・社会性があるか。
- ・ 提案や提言を実現・実践する意欲が感じられるか。
- ・ 論旨が一貫し、構成がしっかりしているか。

イ 論調

- ・ 主張の内容が共感と感銘を与えているか。
- ・ 説得力ある話し方であったか。
- ・ 話し振りに熱意と迫力があるか。

ウ 態度

- ・ 落ち着いて話していたか。
- ・ 聴衆に強い刺激や印象を与えていたか。

(9) 表彰

最優秀者1名及び優秀者2名に賞状と記念品を授与する。優良者（左記3名以外の発表者）に賞状を授与する。

(10) 推薦

最優秀者を全道大会参加者として、北海道保健福祉部長に推薦する。最優秀者が全道大会に参加できない場合は、次位の者を推薦する。

6 発表者の推薦

(1) 推薦方法

各市町教育委員会は上記6（4）により発表者1名を次の書類を添えて推薦する。

ア 推薦書（様式1）	1部
イ 承諾書（様式2）	1部
ウ 学校長の参加承認書（様式3）	1部
エ 保護者の参加承諾書（様式4）	1部
オ 発表原稿（A4版原稿用紙に縦書きした自筆原本）	1部

(2) 推薦期日

令和6年6月24日（月曜日）

(3) 推薦先

〒068-8558 岩見沢市8条西5丁目
北海道空知総合振興局保健環境部社会福祉課
電話（直通）：0126-20-0120

7 その他

(1) 原稿はA4版400字詰原稿用紙縦書き、4枚程度で、コピーではなく、本人自筆の原本（障がい等により自筆が困難な場合はパソコン等で入力した原稿も可）とする。

※異なるサイズの場合、A4サイズに書き直した原稿が必要となりますので、ご注意ください。

(2) 原稿用紙には、鉛筆ではっきり濃く記入する。

(3) 原稿の書き出しについては次のとおりとする。

1行目に原稿のタイトル

2行目に北海道・学校名・学年

3行目に発表者の氏名

4行目以降に本文

	4	3	2	1
	行	行	行	行
	目	目	目	目
	作		北	タ
～			海	イ
	文		道	ト
				ル
		氏	学	
			校	
		名	学	
			年	

(4) 応募された作品は、原則返却しないこととし、北海道に帰属するものとする。

(5) 各市町の地区大会の開催時期の状況により上記期日までに提出が困難な場合は、ご一報願います。